

臨床研究についてのお知らせ

当院はがんゲノム医療連携病院に指定され、厚生労働省の推進するがんゲノム医療のための情報を提供しています。

臨床研究：がんゲノム医療情報センターへの臨床情報の提供

1. 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

本邦における遺伝領域の情報を収集・蓄積し解析することでがん中核拠点病院（当院は名古屋大学医学部附属病院）連携病院・製薬会社・関係省庁とともに日本において利用可能な薬剤の開発や治療方法等の把握や検索などを可能とする。

2. 利用し、又は提供する情報の項目

①患者基本情報

匿名化患者ID、中核拠点病院コード、同意情報、がん種区分、登録ID

②検体情報

検査種別、検査ID、採取日、採取方法、採取部位

③患者背景

診断名、喫煙歴、飲酒歴、ECOG PS、多発がん有、重複がん有無、家族歴有無

④がん種情報

特定のがん種に対する遺伝子検査結果（肺、乳、食道、胃、腸、肝、皮膚）

⑤治療情報

外科的治療の有無、放射線療法の有無、化学療法の有無

⑥化学療法

治療ライン、レジメン名、用法用量、開始/終了日、最良総合評価、判定日

⑦有害事象

Grade3以上の有害事象有無、有害事象名、発現日、最悪Grade

⑧転帰

転帰、最終生存確認日、死亡日、死因

⑨中止

中止日、中止理由

⑩管理情報

前の登録ID、症例関係区分

3. 利用する者の範囲

主にごんゲノム情報管理センターがデータを利用します。また承認された機関が二次利用することがあります。その際には、二次利用先の情報はがんゲノム情報管理センターのホームページ (https://www.ncc.go.jp/jp/c_cat) に掲載されますので、そちらをご参照ください。

4. 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

がんゲノム情報管理センター
センター長 真野 博行
事務局 TEL: 03-3542-2511

5. 本研究の対象になると思われる方、またはその代理人の方が「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合は、研究対象者が識別されるような診療情報の提供を停止することができます。その場合は、下記へお問い合わせください。

名古屋第二赤十字病院

ゲノム医療領域責任者：加藤 紀子（臨床遺伝診療科部長）

TEL:052-832-1121（代表）